

WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2600地区 上田ロータリークラブ
(創立1959年11月12日)

2022-2023年度 国際ロータリーテーマ

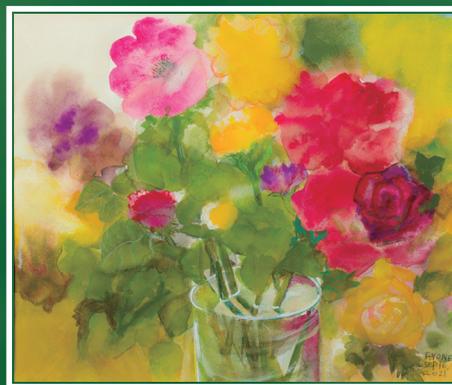
イマジン ロータリー

R.I.会長 ジェニファーE・ジョーンズ

国際ロータリー第2600地区 ガバナー 上沢 広光

2022-23年度 上田ロータリークラブ

- 会長 矢島 康夫 ● 副会長 小幡 晃大・三井 英和
- 幹事 櫻井 雅文 ● 会報委員長 酒巻 弘



第2885回例会 (令和4年10月24日)



ホームページQR

【会長挨拶】

矢島康夫 会長

皆様こんにちは。前回と前々回の2回連続で例会を欠席させていただきました。新型コロナウイルス感染の濃厚接触者に認定され、隔離期間は5日間でしたが、大事を取って1週間大人しく自宅待機をしていました。今回のコロナ感染では、濃厚接触者が一番損な役割だと痛感しました。毎日発病の恐怖と闘いながら、3日目過ぎたころから抗原検査を自費で実施していましたが、幸い抗原検査では陰性が続いていました。そんな関係でいろいろズレ込んだ結果17日の例会も欠席する結果となりました。



本日10月24日は、世界ポリオデーです。エンドポリオに向けあともう少しの努力です。22日、23日東信第2グループの5クラブで、アリオ上田店太陽のコートにて、ポリオ撲滅のキャンペーンと募金活動を行いました。ご出席の皆様には大変お疲れ様でした。

また、本日は、今年度のロータリー財団地区補助金事業であります「上田市手話奉仕員・養成講座運営委員会」へのパソコンと周辺機器の補助事業に対する目録贈呈を行いたいと思います。この後、活動内容も含め卓話をお願いしますので、よろしく願いいたします。

本年は1872年10月14日新橋、横浜間の鉄道が開業してから150周年です。テレビ番組でも特集が放送されたり、多くの鉄道業者が記念の行事を実施しています。クラシックホテルの会の5回目は、「東京ステーションホテル」の紹介ですが、次回にさせていただきますのでご期待ください。



【ロータリー財団地区補助金事業 目録贈呈式】

上田市手話奉仕委員・養成講座運営委員会

- パソコン一式贈呈式



【ゲストスピーチ】

【上田市手話奉仕委員・養成講座運営委員会】

委員長 神代拓也 様

私は、上田市手話奉仕員養成講座運営委員会委員長の神代拓也(かみしろ たくや)です。この度の、ロータリー財団地区補助金事業の贈呈式にあたり、上田市手話奉仕員養成講座運営委員会を代表いたしまして、感謝と御礼を申し上げます。



上田市では様々な障がい者施策が行われており、また、市内には障がい者に携わる団体も多数ございます。その中には、聴覚障がい者に関する団体も複数あります。上田市聴覚障害者協会という当事者(聴覚障がい者)の団体は70年、上小手話サークルというボランティア団体(聴者)は50年という長い歴史があり、活発な活動を続けております。

そして私ども手話奉仕員養成講座運営委員会は、上田市からの委託を受け、手話初心者の方を対象に平成13年から手話奉仕員養成講座を運営しております。今年で21年目になります。

「手話って何?」「聞こえないとはどういうこと?」「障害者福祉について」などの講義も行われ、手話奉仕員の育成をしております。

さらに、平成21年度からは県で主催している手話通訳者を育成する手話通訳者養成講座へつなげるためレベルアップ講座も開講しました。

詳細については、この後、事務局の有賀よりご説明させていただきます。

向上心にあふれた受講生の気持ちに答えようと、ろう者指導者と聴者の指導者が協力し講座内容の充実を図り、また自分たちの指導力の研鑽にも努めてまいりました。今回は、はからずもロータリクラブ様からこのようなご支援をいただけることとなり、活動を続けてきた運営委員の皆にも大変励みになることであり、深く感謝申し上げます。

現在は手話の手指の動きや表情などの学習のためDVDが使われておりますが、来年度からはオンラインでの学習方法を取り入れるとの情報があり、パソコン等の機材の整備を考えていたところでした。

今回の件は、とても幸運な出来事でした。

また、受講生の方たちにも自分たちを陰ながら応援してくれる方たちが大勢いることを知る機会ともなると思っています。

私たち一同は、今回のご支援を励みとして、これからもなお一層の研鑽を重ね、手話奉仕員の育成、また手話通訳者育成の土台作りに努めてまいりたいと存じます。ついでと云ってはなんですが、「ロータリクラブ」の手話はこのようになります…

～説明をしながら手話表現～

これから皆様も手話に親しみ、私たちろう者と交流を深めていただけたら幸いです。本日は誠にありがとうございました。

【上田市手話奉仕員養成講座と手話奉仕レベルアップ講座について】

事務局 有賀久仁子様

【実施主体】

- 上田市手話奉仕員養成講座
運営委員会
- 上田市
・運営委員会が上田市からの委託を受け開講
- ・運営資金は、上田市からの委託料と受講生からの受講料



【運営委員】

指導者は厚生労働省策定の手話奉仕員養成カリキュラム・指導要領に基づいた講座を受講し、修了した者

◇ろう者指導者 6名

上田市聴覚障害者協会会員 うえだ手話ガイドの会会員

◇聴者指導者 7名

上田市登録手話通訳者 上小手話サークル会員
うえだ手話ガイドの会会員

◇事務局 1名

上田市障がい者支援課 設置手話通訳者

※聴覚障がい者…ろう者 難聴者 中途失聴者
老人性難聴者

※聴者…聴覚に障害のない人 音声言語使用者

上田市手話奉仕員養成講座 【2001(H13)開講】

●令和4年度受講者数 入門課程：16名 基礎課程：21名

●令和3年度までの修了者数：206名

主婦・会社員・看護師・介護関係の仕事の方・高校生・大学生

〈目的〉

手話で日常会話を行うのに必要な手話語彙や表現方法を学びつつ、聴覚障害、聴覚障がい者の生活や関連する福祉制度等についての学習をする

〈講座内容〉

1. 受講対象者 手話の学習経験がない方、上田市在住または勤務・通学先が上田市の方
2. 入門課程 実技34H 講義6H 計40H
(厚労省カリキュラム 実技30H 講義5H 計35H)
実技…ろう者指導者がメインで手話指導、
聴者指導者は補佐
講義…(1)聴覚障害の基礎知識(講師：ろう学校教諭等)
(2)手話の基礎知識(講師：手話通訳士)
(3)聴覚障害者の生活(講師：聴覚障害者)
3. 基礎課程 実技40H 講義6H 計46H
(厚労省カリキュラム 実技35H 講義5H 計45H)
実技…ろう者指導者がメインで手話指導、
聴者指導者は補佐
講義…(1)障害者福祉の基礎
(講師：上田市障がい者支援課職員)
(2)聴覚障害者活動と聴覚障害者福祉制度
(講師：運営委員のろう指導者)
(3)ボランティア活動
(講師：ボランティア団体関係者)
4. 両課程共通 研修2回程(手話サークルや聴覚障害者協会行事への参加)



※ろう者…手話言語使用者

聾(ろう)社会に所属している人
音声言語獲得前に失聴した人が多い

上田市手話奉仕員レベルアップ講座 【2009(H21)開講】

- 令和4年度受講者数：7名
- 令和3年度までの修了者数：64名

〈目的〉

手話奉仕員養成講座修了者を対象に、実際に聴覚障がい者のコミュニケーション支援ができるよう、さらに手話単語や手話表現を学ぶ。また、本講座終了後には手話通訳者養成講座受講へつなげる。

奉仕員修了者が積極的にまた自信をもって手話通訳者養成講座(県主催)を受講できるよう、奉仕員講座の復習、また受講生が苦手な部分等へのフォローを行っています。指導内容は、その年度の受講生に合わせ運営委員会独自で作成しています。

〈講座内容〉

1. 受講対象者 手話奉仕員養成講座修了者
2. 実技34H 講義6H 計40H
実技…ろう者指導者がメインで手話指導をし、聴者指導者は補佐
テキストは受講生や指導方法の変化に合わせて指導者が作成
講義…(1)ろうの歴史と運動Ⅰ
(講師：運営委員のろう者指導者)
(2)ろうの歴史と運動Ⅱ
(講師：運営委員のろう者指導者)
(3)手話通訳制度と現状(講師：手話通訳士)
3. 研修2回程
(手話サークルや聴覚障害者協会行事への参加)

※手話奉仕員…手話奉仕員養成講座修了者

ボランティア的な存在

※手話通訳者…手話奉仕員養成講座修了→手話通訳者養成講座(県主催)修了→手話通訳者全国統一試験合格(全国手話研修センター実施)

●上田市登録手話通訳者：手話通訳者全国手話統一試験合格者

- 手話通訳者養成講座修了者：現在18名
- 長野県登録手話通訳者：手話通訳者全国手話統一試験合格者 現在169名

※手話通訳士…手話通訳技能検定試験合格者(厚労省認定(社福)聴力障害者情報文化センター実施) 裁判・政見放送

〔会員卓話〕

こんにちは、初めての会員卓話で不慣れですがよろしくお願ひいたします。

- ◆お金を2倍・3倍にするには何年かかる？

春原宏紀さん



【72/115/100の法則】

(日本銀行情報サービス局内の金融広報中央委員会のWEBサイト「知るぽると」の他、多数のWEBサイトに掲載)

【72の法則 「72÷金利≒元本が2倍になる年数」】

- 一括で元本を預け複利で運用する場合、元本が2倍になる凡その期間を知るための計算式です。
- 逆に、ある年数で元本を2倍にするためには凡そ何%の金利で運用すればいいかの計算は「72÷年数≒元本が2倍になる金利」です。

【115の法則 「115÷金利≒お金が3倍になる期間」】

- 一括で元本を預け複利で運用する場合、元本が3倍になる凡その期間を知るための計算式です。

【100の法則 「100÷金利≒お金が2倍になる期間」】

- 一括で元本を預け単利で運用する場合、元本が2倍になる凡その年数を知るための計算式です。

複利と単利を比べると差が大きいことがわかります。

【126/190/76のルール】

(慶應義塾大学理工学部の教授が提案)

【126ルール 「126÷金利≒元本が2倍になる年数」】

- 毎月一定額の元本を預け複利で運用する場合、元本が2倍になる凡その年数を知るための計算式です。

【190ルール 「190÷金利≒元本が3倍になる年数」】

- 毎月一定額の元本を預け複利で運用する場合、元本が3倍になる凡その年数を知るための計算式です。

【76ルール 「76÷金利≒元本が1.5倍になる年数」】

- 毎月一定額の元本を預け複利で運用する場合、元本が1.5倍になる凡その年数を知るための計算式です。

金融商品は、多種多様です。商品選択時のリスクとリターンを考える際のイメージとして、参考にしてください。

【幹事報告】

櫻井雅文 幹事

1. 米山奨学会
ハイライトよねやま 271号
2. 地区事務所
コーディネーターニュース
11月号
ロータリー財団寄付明細表(2022年9月)
米山記念奨学会
①寄付金納入明細総合表(2022年9月)
②寄付金納入明細表(2022年9月)
③表彰一覧(2022年9月)
④寄付金傾向(2022年9月)
3. 例会変更
長野北RC 10月20日(木) 定受なし
11月10日(木) 定受なし
12月22日(木) 定受なし



[ニコニコBOX]

宮川 泰 副委員長

飯島幸弘さん 石井懋人さん
 伊藤典夫さん 内河利夫さん
 小幡晃大さん 柄澤章司さん
 河田純さん 北村修一さん 窪田
 秀徳さん 桑原茂実さん 小林
 浩太郎さん 小山宏幸さん 酒巻弘さん 櫻井雅文さん
 滋野眞さん 関啓治さん 関勇治さん 滝沢秀一さん
 田邊江子さん 田原謙治さん 土屋勝浩さん 林秀樹
 さん 三井英和さん 宮川泰さん 矢島康夫さん 柳澤
 雄次郎さん 湯田勝己さん 横沢泰勇さん

本日喜投額 28名 ￥39,000
 累計 ￥668,000



[例会の記録]

司会：石田眞人 委員

斉唱：ロータリーソング「四つのテスト」

- ゲスト紹介
- ロータリー財団地区補助金事業 贈呈式
- 会員卓話 春原宏紀さん
- 会長挨拶
- 幹事報告

[ラッキー賞]

- 滝沢 秀一さん
 (矢島康夫さんより、萩の夏みかんマーマレード)
- 小林浩太郎さん
 (矢島康夫さんより、ローズウォーターとドライ
 イチジク)
- 滋野 眞さん
 (米津仁志さんより、板角総本舗えびせんべい)
- 宮川 泰さん
 (布施修一郎さんより、マスミ蔵元のお土産)
- 桑原 茂実さん
 (桑澤俊恵さんより、ゴディバドームバウムクーヘン)

[出席報告]

石井眞人 委員



	本日	前々回 (10/3)
会員数	58	58
出席ベース	54	54
出席者数	41 コロナ欠席2	48
出席免除(b) ()内は出席者数	7(3)	7(3)
出席免除(a)	0	0
メイクアップ ()内はMake up後		1(49) コロナ欠席2
出席率	79.63	96.30

[本日のメニュー]

- ポークシチュー
- 茄子・鶏新真薯(しんじょ)
- オクラ・なめこおろし
- ご飯 ● 味噌汁(白菜、えのき)
- フルーツ杏仁



[次回例会予定]

11月7日(月) 慶祝

会員卓話 小林秀茂さん

(10月31日発行)

【会報担当】 木内孝信 会報委員

ポリオデー開催

東信第二グループで10月22日にアリオ上田太陽の
 コートにてポリオ撲滅キャンペーンの広報・募金活
 動を行いました。



ホームコンペ開催

10月23日に立科ゴルフ倶楽部にてホームコンペが
 行われました。当クラブで12名参加しました。

◆優勝 湯田勝己さん ◆準優勝 三井英和さん

